

令和8年度 就学援助費（準要保護児童生徒）認定申請書及び委任状（兼世帯票）

美郷町教育委員会 様

記入例

私は、下記の理由により就学援助費（新入学児童生徒学用品費）の支給を受けたいので申請します。
 また、受給資格審査のために、美郷町教育委員会が現有公簿による税及び所得額等の個人情報を確認することに同意します。

認定を受けた後は、子の在籍校の校長を代理人と定め、私に直接支給されるものを除き、就学援助費の支給に係る権限を代理人に委任します。なお、ここに記載する口座情報は就学援助認定の結果に関わらず、あらかじめ提出することに同意します。

令和8年4月1日

※注意事項
 小・中学校の両方へお子さんが在籍している場合は**小学校へ申請書を1枚提出**してください。

申請者(保護者)氏名 美郷太郎 
 住所 〒 〇〇〇-〇〇〇〇
 美郷町〇〇 〇〇番地〇
 電話番号 自宅 〇〇-〇〇〇〇 携帯 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

申請児童生徒	学年	氏名	続柄	生年月日	学校名	備考
	小3年	美郷 町子	子	H〇年〇月〇日	〇〇小学校	
	中2年	美郷 町雄	子	H〇年〇月〇日	〇〇中学校	
	年			年 月 日		
	年			年 月 日		
	年			年 月 日		

新学年です

世帯家族の状況	氏名	続柄	生年月日	勤務の有無・勤務先・学校名・学年等	備考
	美郷 太郎	申請者	S〇年〇月〇日	<input checked="" type="radio"/> 無 勤務先名称	休職中
	美郷 花子	妻	S〇年〇月〇日	<input checked="" type="radio"/> 無 勤務先名称	
	美郷 次郎	子	H〇年〇月〇日	有・ <input checked="" type="radio"/> 無 〇〇大学〇年生	

(上記の児童生徒以外の家族について記入)
 申請児童生徒欄に書かれたお子さまを除いた家族の方（世帯全員）を書いてください。
 ここでいう「世帯」とは、同じ家にお住いの方すべてをいいます。
 住民票の世帯を別にしているも、同じ家に住んでいる方は生計同一とみなします。

住宅の形態
 下記の該当する番号に〇をしてください。借家の場合は家賃月額を記入してください。
 1. 持家 2. 借家【家賃月額】 30,000 円（管理費・駐車場代は除く）
 ※確認のため、賃貸契約書の写しや家賃証明書等を提出していただく場合があります。

申請の理由（該当する番号に〇をしてください。）	
1 生活保護法に基づく保護の停止又は廃止	<input checked="" type="radio"/> ⑧ その他の理由 ※生活状況など具体的に記入してください <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 例) 現在、病気療養のため休職中で、妻の収入だけでは家計がとても苦しい状況です。また、長男が大学に進学し、ますます生活費・教育費が必要となります。 </div>
2 市町村民税の非課税又は減免	
3 固定資産税の減免	
4 国民健康保険料の減免	
5 国民年金の掛金の減免	
6 児童扶養手当の受給 <input checked="" type="radio"/> を受けたい（受けている）	
※1～6は前年度または当該年度の状況	
7 日雇労働者又は職業安定所登録日雇労働者	

あてはまる番号すべてに〇をしてください。該当がない場合は、右の「8」に〇をいれ、例文を参考に記入してください

振込口座（記入漏れのないようお願いします。）			
金融機関名	〇〇〇〇銀行	支店名	〇〇支店
口座番号	(当座 <input checked="" type="radio"/> 普通) 〇〇〇〇〇〇〇	(フリガナ) 口座名義	ミサト タロウ

記入例

※「校長の意見」、「民生児童委員の意見」の欄は、当初提出時には記入は不要です。認定審査の際に教育委員会が必要とする場合に記入が必要となります。

校長の意見

ここは記入不要です。

令和 年 月 日

美郷町立 小学校長 (印)

校長の意見

令和 年 月 日

美郷町立 中学校長 (印)

民生児童委員の意見

令和 年 月 日

民生児童委員氏名 (印)